



<新商品資料>

2008年11月18日

好評発売中の「ケータイ捜査官<sup>セブン</sup>7」関連玩具に注目の大型アイテム登場

「DX ソリッドドライバー」11月22日(土)発売

赤外線コントロールで自由な操作が可能！関連玩具と合体可能！

株式会社バンダイ  
株式会社ウイズ

株式会社バンダイ(東京都台東区 代表取締役社長:上野和典)は、株式会社ウイズ(東京都中央区 代表取締役社長:横井 昭裕)と共同企画・開発した「DX ソリッドドライバー」(8,190円・税込)を、2008年11月22日(土)に発売します。

本商品は、2008年4月より好評放送中の特撮番組「ケータイ捜査官<sup>セブン</sup>7」(毎週水曜夜7時より・テレビ東京系)に登場するキャラクターをモチーフとした玩具シリーズの新商品です。番組は、主人公の網島ケイタ(窪田正孝)が、バディ(相棒)である動く携帯電話の「フォンブレイバー7」と、次々と難事件を解決していく近未来型のアクションドラマで、2008年4月にメインキャラクターであるフォンブレイバー7を商品化した「DX フォンブレイバー7」(5,250円・税込)は、“携帯型から人型への変形”、“しゃべる”といった番組内での設定が忠実に再現されている点が子供達に支持され、すでに8万個を販売しています。また、携帯電話型の「DX フォンブレイバーシリーズ」(全3種・各5,250円・税込)と、着身(合体)させて遊べる「ブーストフォンシリーズ」(全6種・各2,940円・税込)が発売中で、これまでにシリーズ累計で28万個を販売しています。

今回発売する「DX ソリッドドライバー」は、パソコン状の本体モニター部分がリモコンになり、変形させたキーボード部分を、IR(赤外線)コントロールで操作し自由に走行させることができます。また、「DX フォンブレイバー7」と合体させることで、番組同様に「フォンブレイバー7」を自在に動かせることができるので、より番組の世界観を楽しんでいただけるようになりました。

「DX ソリッドドライバー」の主なターゲットは5~7歳の男児で、販売ルートは、全国の玩具店、百貨店・量販店の玩具売り場などです。バンダイは、この「DX ソリッドドライバー」を、2009年3月までに5万個販売する計画です。



左:「DX ソリッドドライバー」(8,190円・税込)  
走行型の“スライダーフォーム”の形態



右:「DX ソリッドドライバー」と※「DX フォンブレイバー7」  
(5,250円・税込)が合体した“アクティブフォーム”の  
形態

※「DX フォンブレイバー7」は別売りです。セット内容に含まれません。

## ■ 『DXソリッドドライバー』の特徴

「DX ソリッドドライバー」は、パソコンの形状をした本体のモニター画面を取り外してリモコンとして使用し、変形させたキーボード部分を、IR(赤外線)コントロールで、前進、後退、左右旋回と、自由に走行させることができます。パソコンの形状をした“PC フォーム”から、走行型の“スライダーフォーム”、別売りの携帯電話型玩具「DX フォンプレイヤーシリーズ」(3種・各5,250円・税込)と着身(合体)して、動き回る“アクティブフォーム”に変形します。

<「DXソリッドドライバー」の3つのフォーム>



走行型の“スライダーフォーム”

パソコン状の“PC フォーム”+ドライバー(動力ユニット) 合体して動き回る“アクティブフォーム”

また、動きに応じて IR コントローラーからメインキャラクターである「フォンプレイヤー7」の様々なセリフが発声されるようになっており、リアクションモードでは「GO！ソリッドドライバー！」「がんばれバディ」など全56種、またミニゲームモードでは「私の言うとおりに動かしてくれ」「さすがだ」「ドンマイ」など全26種、計82種類のセリフを搭載しているので、よりいっそう番組の世界観を楽しんでいただけるようになりました。さらに、「DX フォンプレイヤーシリーズ」と着身(合体)できる以外に、その他のシリーズとも着身(合体)できるので、遊びの幅が広がりました。

「DX ソリッドドライバー」に、別売りの「DX フォンプレイヤー7」(5,250円・税込)と別売りの「ブーストフォンスピーカー」(2,940円・税込)とブーストフォンシーカー」(2,940円・税込)を合わせると、「デュアルブースト」と呼ばれる形態になります。シリーズ最多の合体数です。

「DX ソリッドドライバー」は、現在放送中の番組で2008年11月19日の放送から「ソリッド」として登場し、主人公ケイタが電波をジャミング(混信)させるなど、万能のパソコンとして使用するほか、相棒の「フォンプレイヤー7」と合体することでパワーアップします。今後も番組内で、主人公達の重要なツールとして活躍していきます。



© WiZ・Production I.G・バディ携帯プロジェクト LLP/テレビ東京

## ■ 『ケータイ捜査官7』玩具以外も大好評発売中

関連商品では、玩具菓子で「ミニプラ ケータイ捜査官7」(全4種・各368円・税込)を2008年5月、「ミニプラ ケータイ捜査官7～ゼロワン登場編～」(全4種・各368円・税込)を2008年9月に発売しており、すでに累計54万個を販売しました。また、12月下旬には、音声機能を搭載した「サウンドミニプラ しゃべるケータイ捜査官7」(全3種・各630円・税込)を発売します。また、カプセル玩具では、「ケータイ捜査官7 ぶらぶらセブンスイング」(全4種×2タイプ・各200円・税込)など、続々と関連商品を発売しています。

## ■ 『ケータイ捜査官7』とは



テレビ東京系にて毎週水曜夜7時より大好評放送中の番組「ケータイ捜査官7」は、情報化社会における人間とネットワークのあり方をテーマとしており、社会を蝕む<sup>むしば</sup>ネット犯罪に立ち向かう秘密組織アンダーアンカーと、闘いに巻き込まれていく高校生ケイタの成長、そしてケイタを助け導く“バディケータイ”「フォンプレイヤー」の活躍を描いています。シリーズ監督には三池崇史氏をむかえ、さらに、押井守監督、金子修介監督など世界で活躍する一流監督たちも参加し、作品を盛り上げています。



© Wiz・Production I.G・バディ携帯プロジェクトLLP／テレビ東京

また、本作は、「東京ドラマアウォード 2008 キッズ&ヤング部門賞」を受賞し、海外でも「オランダ・アニメーション映画祭」や「シーグラフアジア 2008」といった賞にノミネートされるなど、世界に通用するコンテンツとして、国内外で高い評価を得ています。

## ■ 製品概要

【商品名】DX ソリッドドライバー

【価格】8,190円(税込)

【発売元】株式会社バンダイ

【発売日】2008年11月22日(土)

【セット内容】ソリッド(本体)1点、ドライバー(動力ユニット)1点、取扱説明書

【本体サイズ】PC フォーム:全長約276mm (展開時)

アクティブフォーム:全長約260mm

スライダーフォーム:全長約350mm

【使用電池】単4乾電池6本使用(別売り) ※アルカリ電池推奨

【対象年齢】5才以上

「ケータイ捜査官7」バディサイト

<http://k-tai7.jp/>

テレビ東京あにてれ「ケータイ捜査官7」

<http://ani.tv/k-tai7/>

株式会社バンダイ

<http://www.bandai.co.jp/>

株式会社ウイズ

<http://www.wizinc.co.jp/>